

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	コンピュータリテラシー		
英文授業科目名	Computer Literacy		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門基礎科目-必修科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	青山 尚之		
居室	東4-304		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
(a) 主題：コンピュータの基本OSであるUNIXのコマンドを端末から入力し、さまざまな処理を演習により修得する。
(b) 達成目標：この授業科目によってUNIX知識、コンピュータを利用する能力を修得する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
この科目を履修するために、前もって履修しておくことが必須の科目さい必須のも「なし」

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
この科目を履修するために、前もって履修しておくことが望ましい科目 コンピュータの働きに関する教科書

<b>【教科書等】</b>
参考書：UNIXの基本，UNIXコマンドリファレンス

<b>【授業内容とその進め方】</b>
(a) 授業内容 この授業ではUNIX端末のログインの説明からスタートし、UNIXコマンドの知識を用いて各種のファイル操作、テキスト作成・編集、電子メールの送受信、数値処理ソフトMapleの基本的な使い方およびHTML言語によるホームページの作成方法など講義し、実際に演習する。
(b) 授業の進め方： この分野は、自分で実際にUNIX端末を操作し、コマンド入力してはじめて深く理解することができる。そのため演習および宿題を課す。授業中にも演習を行い、オンラインで提出する。

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

#### (a) 評価方法：

出席および演習・宿題の結果を、次のように総合評価する。

#### 成績評価

出席	20%
演習・宿題	20%
中間試験	30%
最終レポート	30%

#### (b) 評価基準：

UNIXコマンドの意味をほぼ理解していること。Mapleを用いた数値演算ができること。すべてのレポートを提出していること。

### 【オフィスアワー：授業相談】

授業内容の理解促進等のために、授業時間外で、学生の質問・相談に応じる時間帯等について記述してください。

火曜日 15:00-17:00

### 【学生へのメッセージ】

コンピュータOSの基本であるUNIXを端末で実際に操作して、コマンド入力に対するファイル処理を確認しながら、基本原理や機能を理解する。

### 【その他】